

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成28年6月16日
【会社名】	株式会社メディビックグループ
【英訳名】	MediBIC Group
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 窪 島 肇
【本店の所在の場所】	東京都港区芝一丁目7番5号
【電話番号】	03(5439)9691
【事務連絡者氏名】	執行役員 管理本部長 川 畑 譲
【最寄りの連絡場所】	東京都港区芝一丁目7番5号
【電話番号】	03(5439)9691
【事務連絡者氏名】	執行役員 管理本部長 川 畑 譲
【縦覧に供する場所】	東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項及び第2項の監査証明を行う監査公認会計士等の異動が生じたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第9号の4の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1)異動に係る監査公認会計士等の名称

退任する監査公認会計士等の名称

名称：アスカ監査法人

所在地：東京都港区西新橋2丁目7番4号 C Jビル6階

業務執行社員：公認会計士 田中 大丸 公認会計士 吉田 一郎

(2)異動の年月日

平成28年6月3日

(3)退任する監査公認会計士等が直近において監査公認会計士等となった年月日

平成26年3月25日

(4)退任する監査公認会計士等が直近3年間に作成した監査報告書等又は内部統制監査報告書における意見等に関する事項

該当事項はありません。

(5)異動の決定又は異動に至った理由及び経緯

当社は、当社の連結子会社である株式会社アニマルステムセルが締結している、平成27年8月7日付「自動培養装置開発権地位譲渡契約」にかかる連帯保証について、債務発生の可能性を外部からの指摘により改めて検討した結果、当該債務における催告書を受領した平成28年3月14日が当該債務保証に対し引当金を設定するのが妥当との結論に至り、債務保証引当金216百万円を特別損失として計上いたしました。

同日、過年度の有価証券報告書および四半期報告書の訂正報告書を関東財務局に提出いたしました。

その後、アスカ監査法人と今後の監査対応等について協議いたしました結果、本日付で、アスカ監査法人より、平成26年12月期に売上計上した「自動培養装置開発権」200百万円の譲渡取引に関して買戻し条件や連帯保証等に係る追加覚書等の重要な証憑書類等の一部が意図的に提出されていないこと、平成27年12月期に売上計上した目黒リセルクリニックに対する「培養上清液」15百万円の販売取引に関して、得意先に関する重要な情報等が提供されないこと等により監査約款第14条（契約の解除・終了）4項及び四半期レビュー約款第14条4項に記載されている「委嘱者の役職員が受嘱者の業務遂行に誠実に対応しない場合等に該当し、受嘱者の委嘱者に対する信頼関係が著しく損なわれた場合」に該当することから、監査及び四半期レビュー契約を解除する旨の通知を受領したため、監査契約を解除することとなりました。

(6)上記(5)の理由及び経緯に対する監査報告書等又は内部統制監査報告書の記載事項に係る退任する監査公認会計士等の意見

特段の意見はない旨の回答を得ております。

(7)後任の監査公認会計士等の選任

本件に伴い、当社の会計監査人が一時不在となりますが、後任の一時会計監査人の選定を行っておりますので、決まり次第臨時報告書を提出いたします。